



山下 昭治さん

Yamashita Shoji
(甲佐中学校)

片岡 喜美子さん

Kataoka Kimiko
(乙女小学校)

宮澤 久美さん

Miyazawa Kumi
(龍野小学校)

脇坂 真規子さん

Wakisaka Makiko
(甲佐小学校)

スクールサポートスタッフ / 新型コロナウイルスの影響による学習の遅れを取り戻すための教員支援だけでなく、校舎内の消毒や教室の換気といった感染予防の業務を通して、子どもたちの学習をサポートする。

コロナ禍の学び舎で 子どもたちの学習を支える

「例年になく過密スケジュールとなつている教育現場で、先生たちのサポートをしながら、子どもたちが安心して通える学校づくりのお手伝いをしています」と話すのは、甲佐中学校（永瀬善久校長）

でスクールサポートスタッフとして教員の支援に取り組む山下昭治さん。この取り組みは、文部科学省が平成30年度から事業化し、町や県が国の補助を受けながら、非常勤職員として地域か

ら幅広く採用するもの。教員免許などの資格は不要で、現在4人が町内の小中学校で活躍している。体温チェックや校舎内の消毒といった新型コロナウイルスへの対応で多忙を極める教員負担を軽減し、子どもたちの学習の機会を守るため、町では本年度から配置を行った。「保護者も安心してわが子を学校に送り出せるよう、先

生たちの負担を少しでも減らしたい」と汗を拭うのは、校舎内の消毒や換気、校内の美化活動などに取り組む片岡喜美子さん。

児童の検温管理や授業中のサポートを行う脇坂真規子さんは「子どもたちの笑顔に元気をもらっています。お手伝いを通して、にぎやかな学校を支えられたらうれしいですね」と笑顔を見せる。

甲佐中学校の下城秀樹教頭は「生徒たちに配る資料の印刷や仕分けなども積極的に引き受けてもらえるので先生たちも大助かりです。コロナ禍の教育現場を支えるサポートスタッフは頼れる存在ですね」とその活躍をたたえる。

1年生への授業サポートや手洗い指導などに携わる宮澤久美さんは「1年生も手洗いなどをしっかりとやってくれています。冬休み中も家庭での習慣を続けてほしいですね。始業式で元気なみんなと会えるのを楽しみにしています」と新しい生活様式の実践を呼び掛けながら、子どもたちの学びの場を支え続ける。